

## Ⅶ 浜松市内企業実態調査

### 1. 実態調査の概要

#### (1) 調査目的

本調査は、UJターン就職の促進による若者の転入増加と、地元企業を担う人材及び労働力を確保するため市内の企業から基礎的データを収集し、今後の事業施策に活用することを目的に実施した。

#### (2) 調査対象

浜松商工会議所会員データ、大手民間調査会社の企業データ(本社・本店、支社・支店を問わず)を利用し、従業員規模5人以上の企業を抽出した。

#### (3) 調査方法

平成27年12月1日～平成28年1月4日、郵送による配布・回収により、平成27年12月1日時点の状況について調査を実施。

#### (4) 回収状況

郵送企業数5,307社、回収企業数1,647社で、回収率31.0%となった。

業 種	調査対象 (郵送) 企業数	回収 企業数	回収数に 対する 業種構成比 (%)	調査対象 企業数に 対する 回収率 (%)
鉱業、採石業、砂利採取業	3	9	0.5	-
建設業	844	296	18.0	35.1
製造業	1,404	408	24.8	29.1
電気・ガス・熱供給・水道業	3	22	1.3	-
情報通信業	147	27	1.6	18.4
運輸業、郵便業	191	54	3.3	28.3
卸売・小売業	1,191	298	18.1	25.0
金融・保険業	96	30	1.8	31.3
不動産業、物品賃貸業	118	25	1.5	21.2
学術研究、専門・技術サービス業	292	58	3.5	19.9
宿泊業、飲食サービス業	251	64	3.9	25.5
生活関連サービス業、娯楽業	169	26	1.6	15.4
教育、学習支援業	43	12	0.7	27.9
医療・福祉	249	97	5.9	39.0
複合サービス事業	31	5	0.3	16.1
サービス業(複合サービス業に分類されないもの)	275	145	8.8	52.7
その他	0	71	4.3	-
合 計	5,307	1,647	100.0	31.0

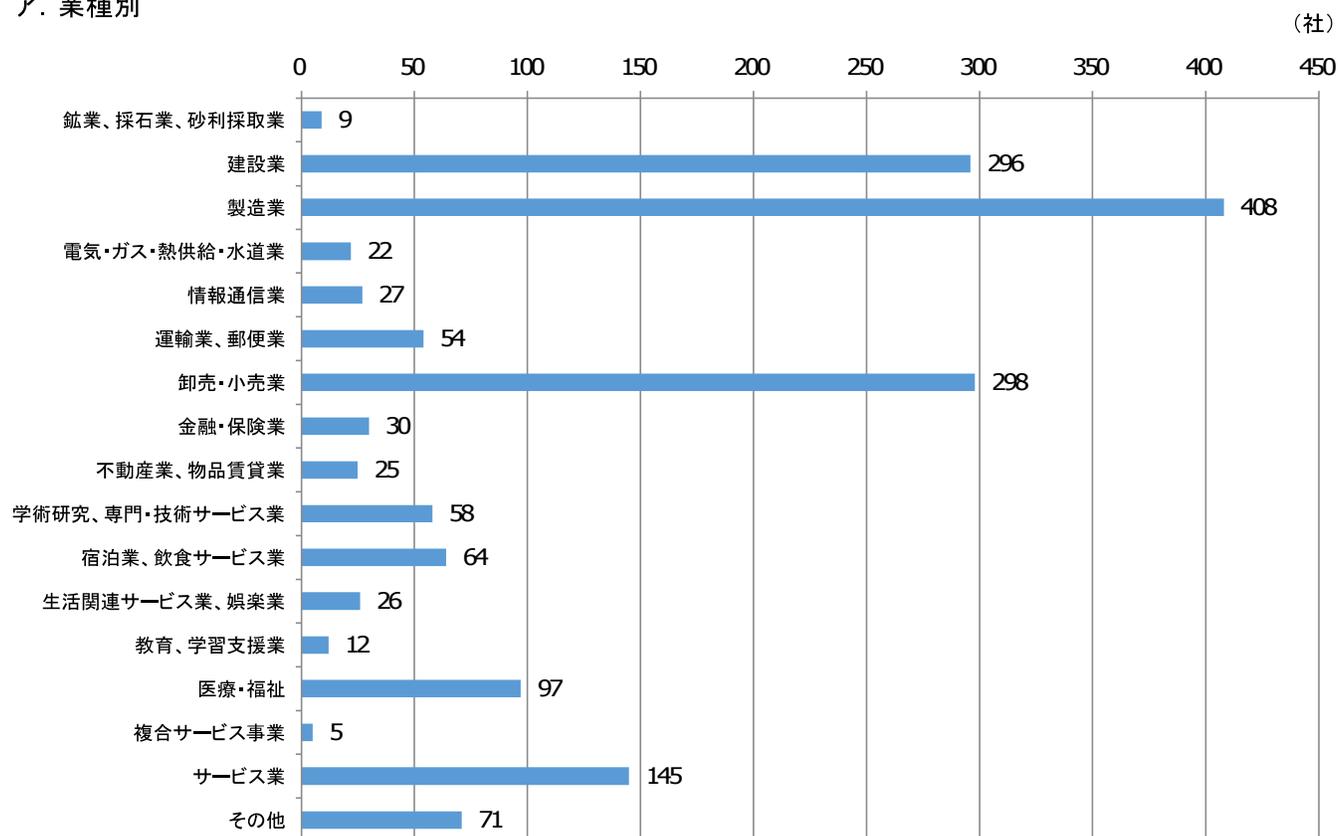
追記: 調査対象として把握していた業種と企業回答業種が異なることがあるため、回収企業数が調査対象企業数を上回っている場合がある。

※「サービス業(複合サービス業に分類されないもの)」は、以下、「サービス業」とする。

(5) 属性

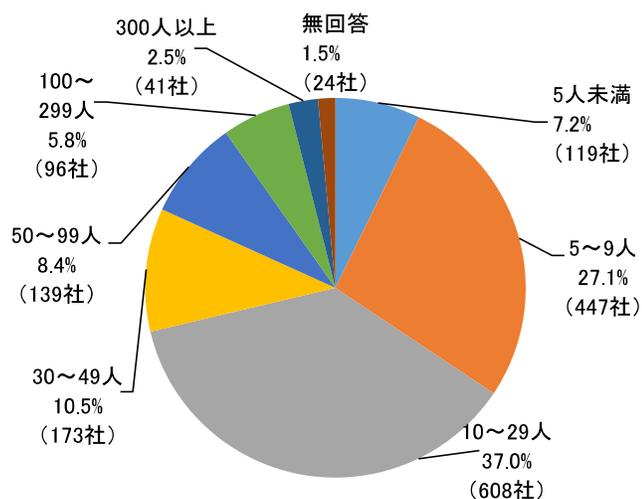
調査回収企業の属性は次の通りである。

ア. 業種別



(全体数: 1,647社)

イ. 従業員規模別



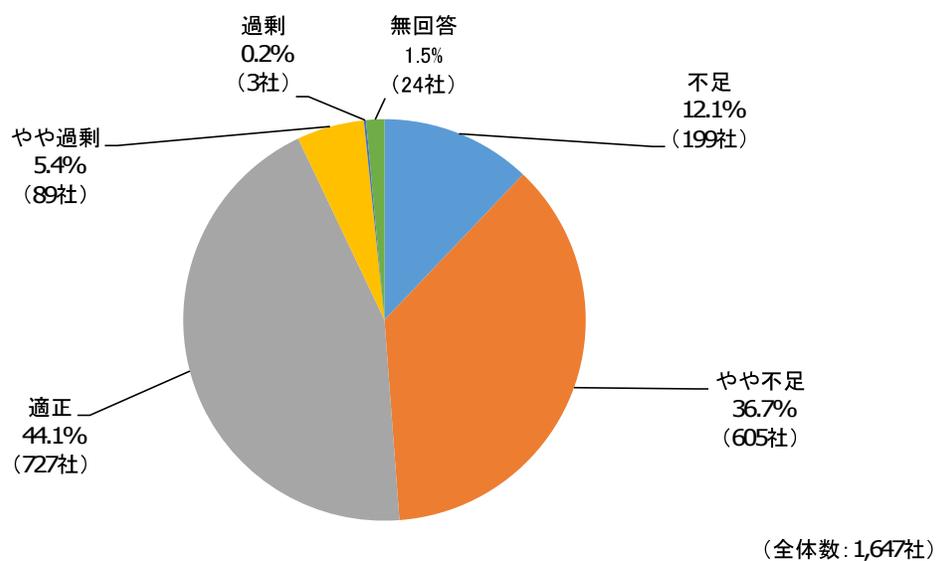
(全体数: 1,647社)

## 2.実態調査結果

## (1)労働力の過不足感

●回答のあった企業の労働力の過不足感については、「適正」(44.1%)に対し、「不足」(12.1%)、「やや不足」(36.7%)を合わせて、全体の48.8%(804社)の企業が自社の労働力に対し不足感を持っている。

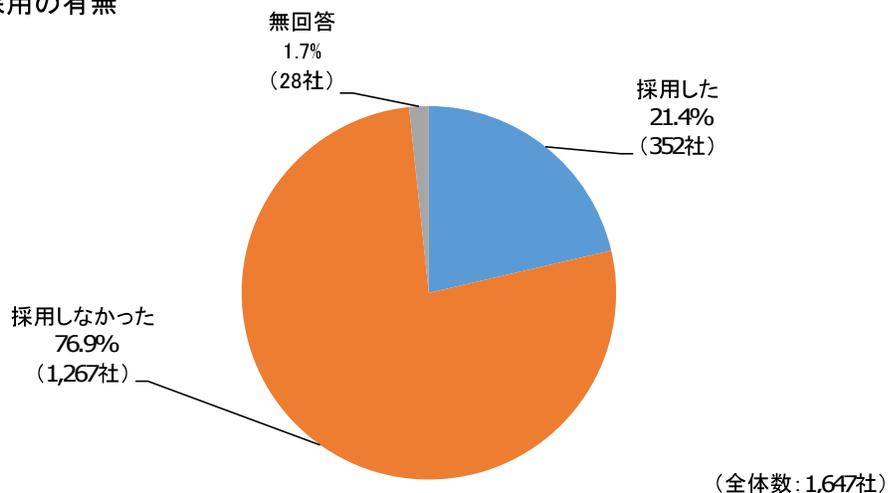
図表47 浜松市内企業の労働力の過不足感



(2) 新卒採用について

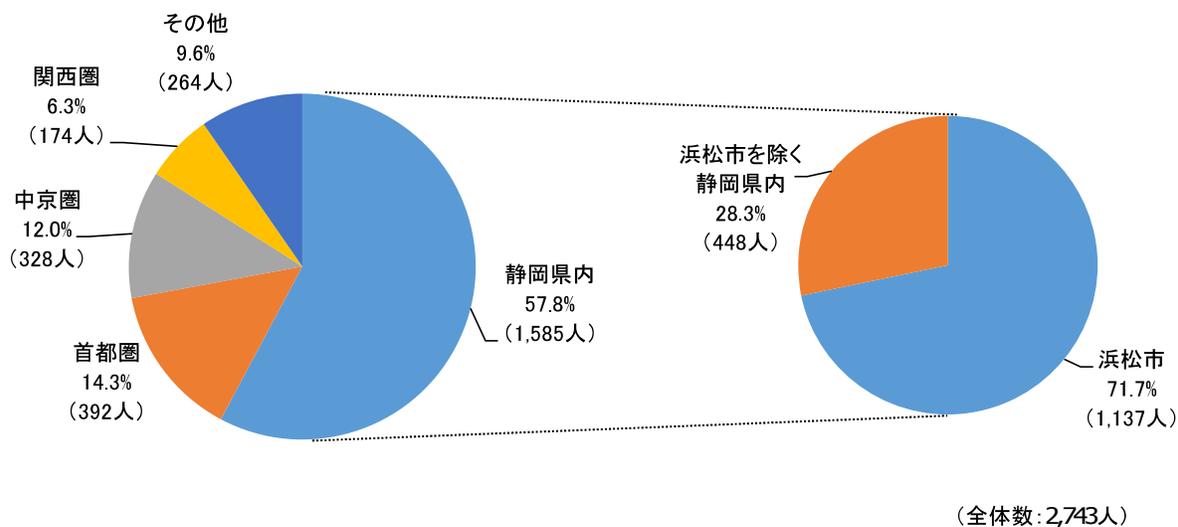
●平成26年度新卒者の採用を行った浜松市内企業は、21.4%である。

図表48 新卒者採用の有無



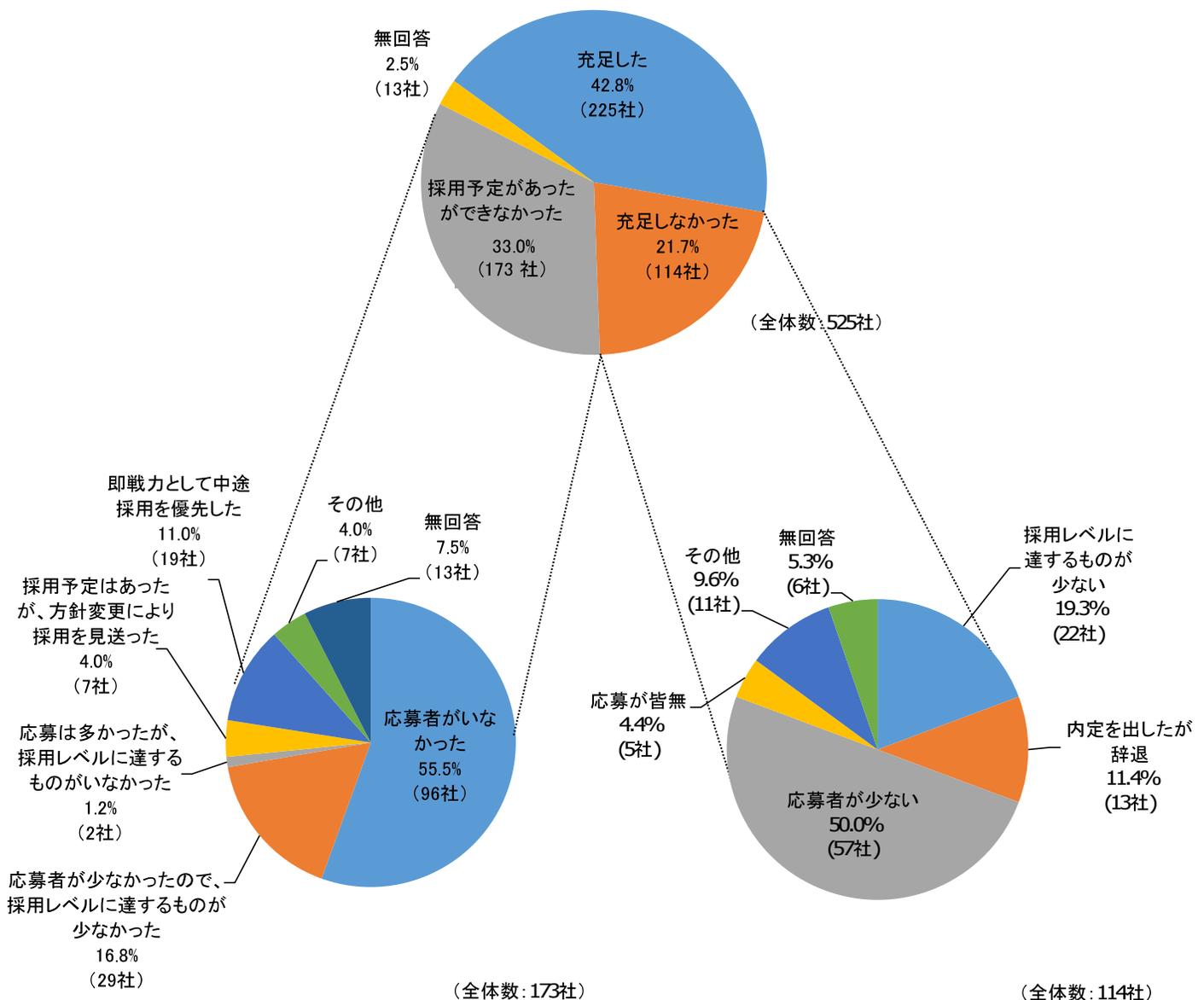
●浜松市内企業が平成26年度採用した新卒者の出身校所在地域について割合が最も高いのは、「静岡県内」(57.8%)である。次いで、「首都圏」(14.3%)、「中京圏」(12.0%)となっている。「静岡県内」出身者のうち、71.7%が「浜松市」出身者である。

図表49 新卒者採用者の出身校所在地域



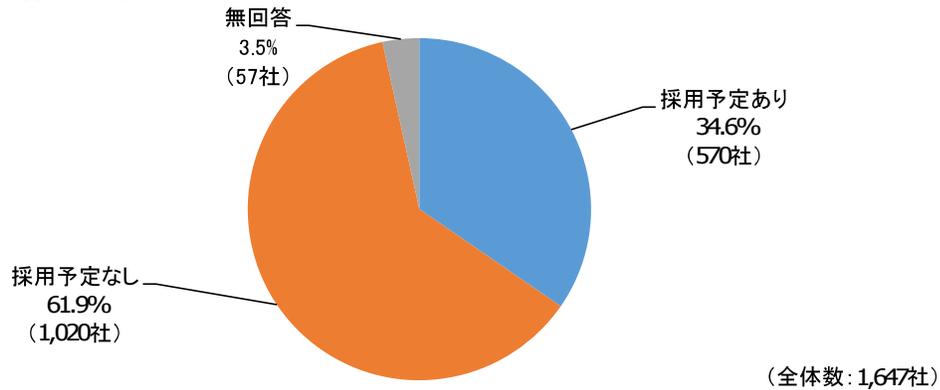
- 平成26年度に新卒者の採用活動を行った企業のうち、新卒者の充足度は、「充足した」(42.8%)、「充足しなかった」(21.7%)である。また、採用活動を行っていたが、「採用できなかった」企業は33.0%となる。
- 新卒者の「採用予定があったが採用できなかった」企業の理由について最も割合が高いのは、「応募者がいなかった」(55.5%)である。次いで、「応募者が少なかったので、採用レベルに達するものが少なかった」(16.8%)となり、この上位2つの理由が72.3%を占める。
- 新卒者の「充足しなかった」企業の理由について割合が最も高かったのは、「応募者が少ない」(50.0%)である。次いで、「採用レベルに達するものが少ない」(19.3%)、「内定を出したが辞退」(11.4%)と続く。

図表50 新卒者採用活動を行った企業の状況



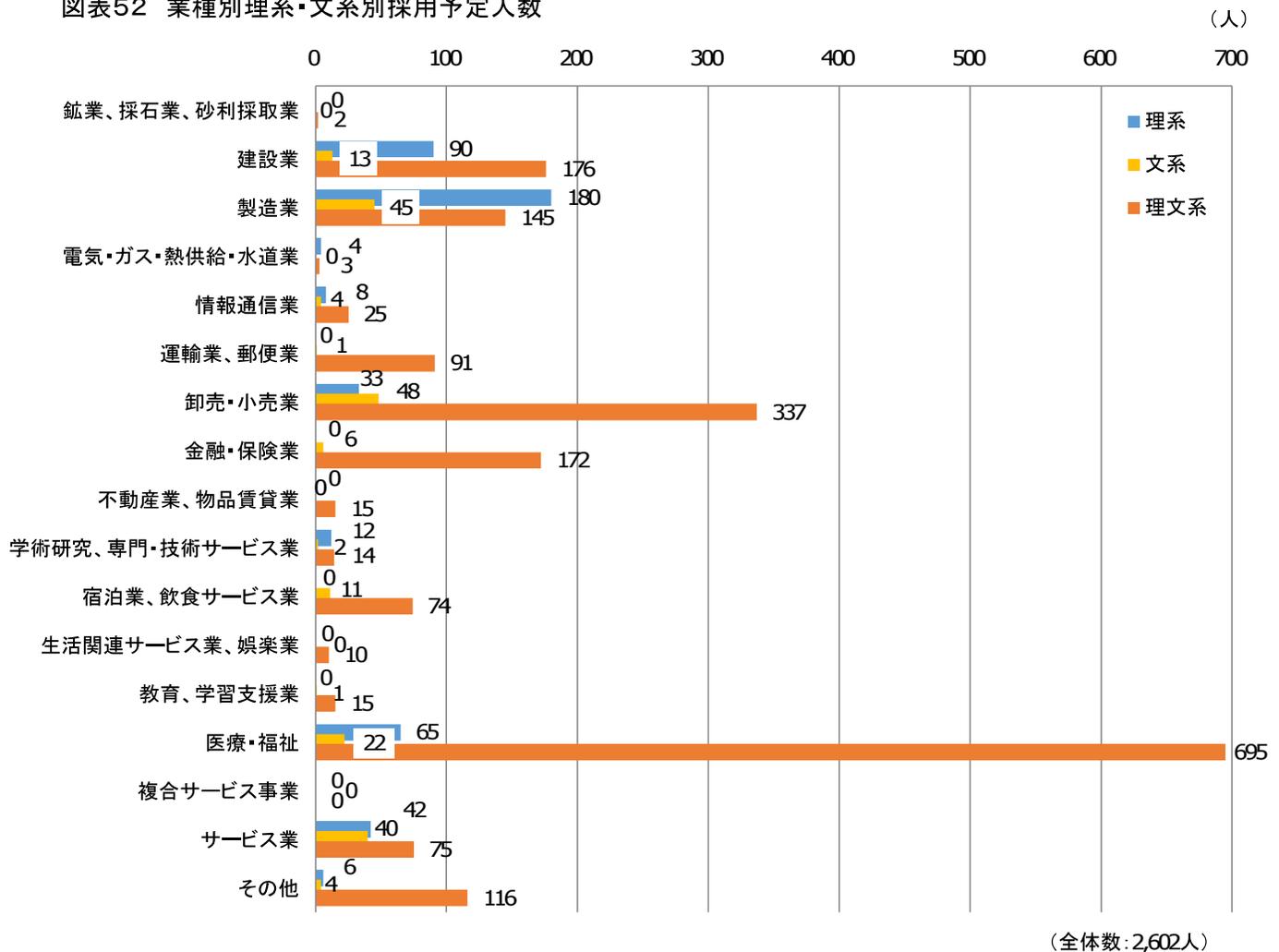
●平成28年度の新卒者の採用予定については、「採用予定あり」(34.6%)、「採用予定なし」(61.9%)となっている。

図表51 新卒者の採用予定の有無



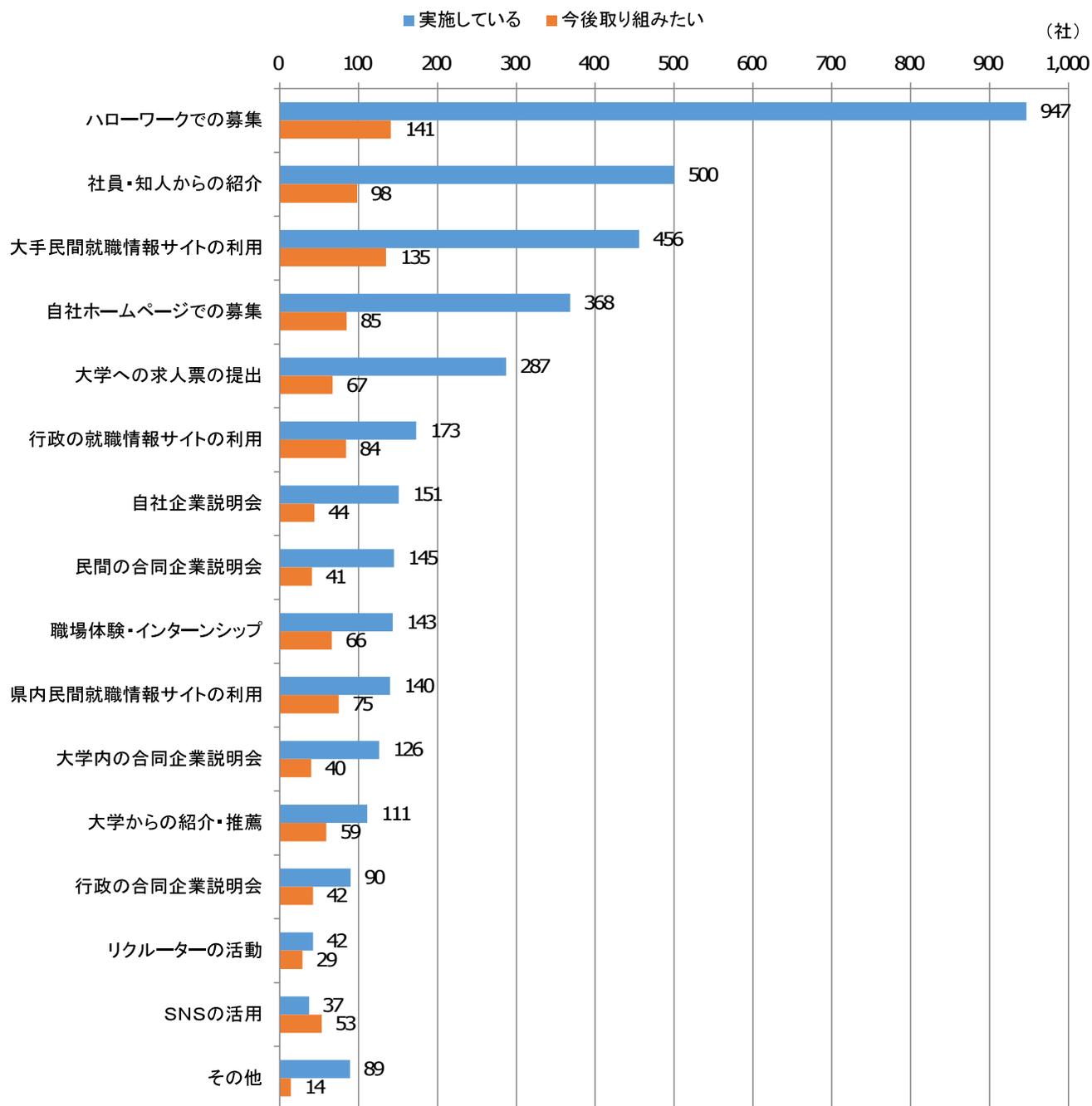
●理系・文系別採用予定人数では、「理系・文系どちらでも可」が最も多く理系・文系にこだわらない企業が多い。ただし、「製造業」、「建設業」では「理系」の採用人数が多くなっている。

図表52 業種別理系・文系別採用予定人数



●新卒者の採用活動では、実施の多い順では、「ハローワークでの募集」、「社員・知人からの紹介」、「大手民間就職情報サイトの利用」となっている。「今後取り組みたい」ことは、「ハローワークでの募集」、「大手民間就職情報サイトの利用」、「社員・知人からの紹介」の順になっている。

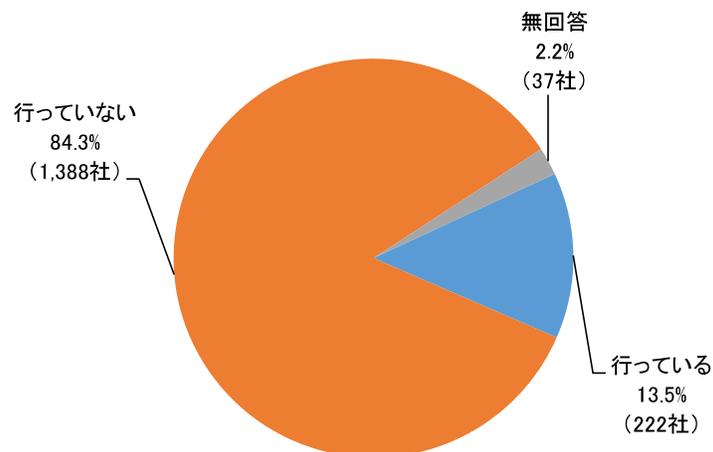
図表53 今までの採用活動と今後の採用活動(複数回答)



(全体数: 1,647社)

●静岡県外での新卒者の採用活動に関しては「行っている」が222社、13.5%となっており、その割合は低い。

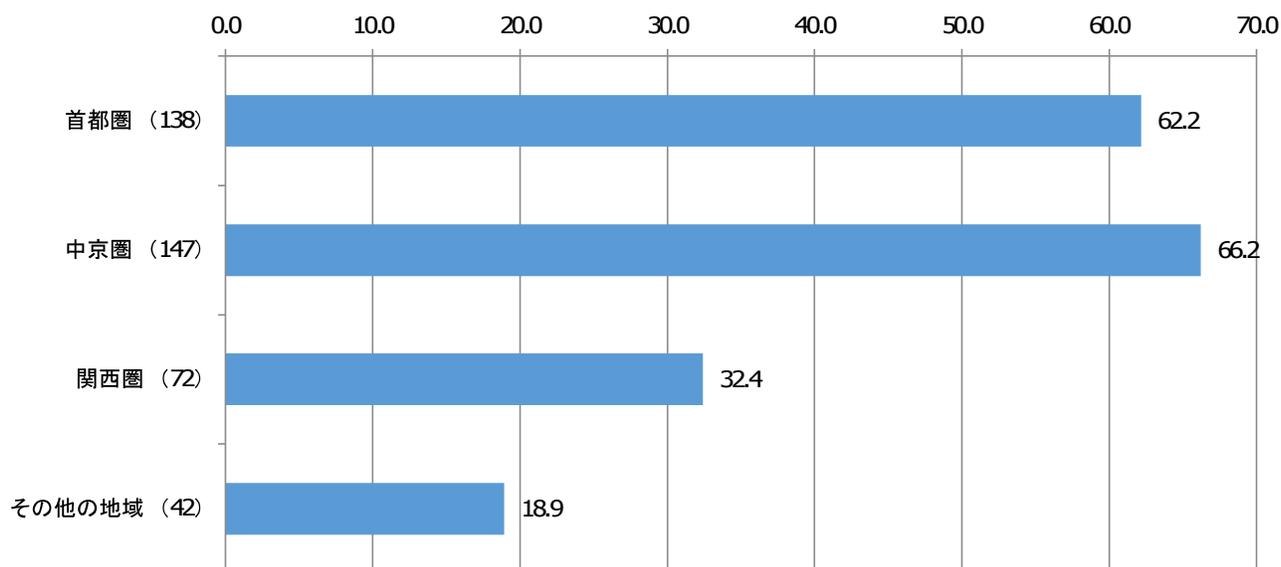
図表54 静岡県外での採用活動



(全体数: 1,647社)

●静岡県外での新卒者の採用活動を行っている企業の、採用活動地域の割合は、「中京圏」が66.2%と最も高く、「首都圏」(62.2%)、「関西圏」(32.4%)と続く。

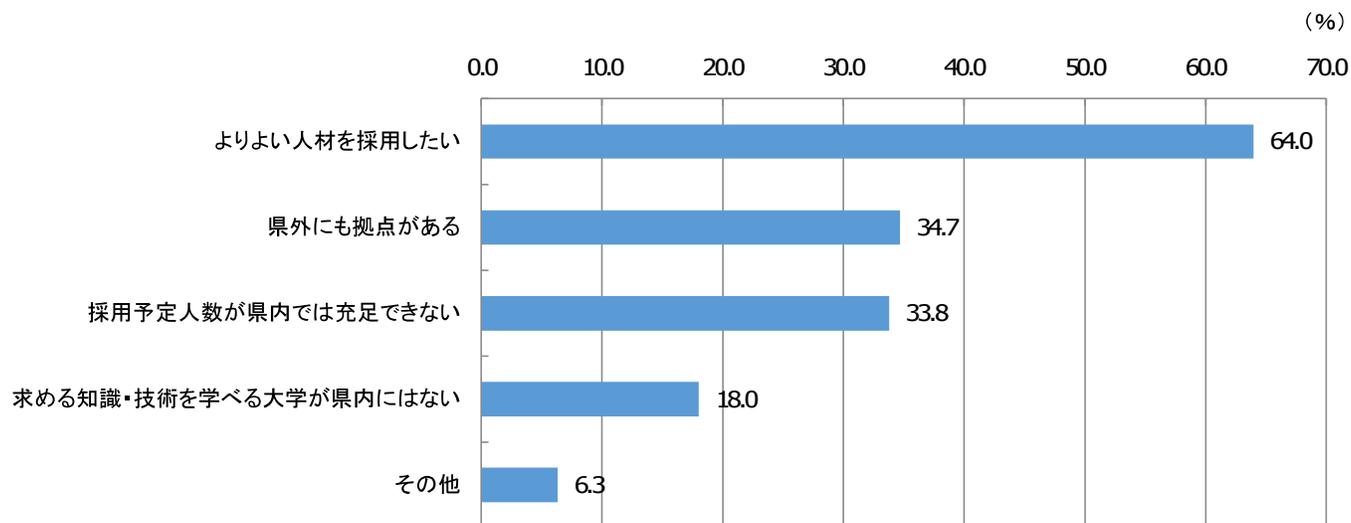
図表55 静岡県外での採用活動地域(複数回答)



(全体数: 222社)

- 静岡県外で採用活動を行っている理由の割合は、「よりよい人材を採用したい」(64.0%)が圧倒的に高い。次いで、「県外にも拠点がある」(34.7%)、「採用予定人数が県内では充足できない」(33.8%)、「求める知識・技術を学べる大学が県内にはない」(18.0%)となっている。

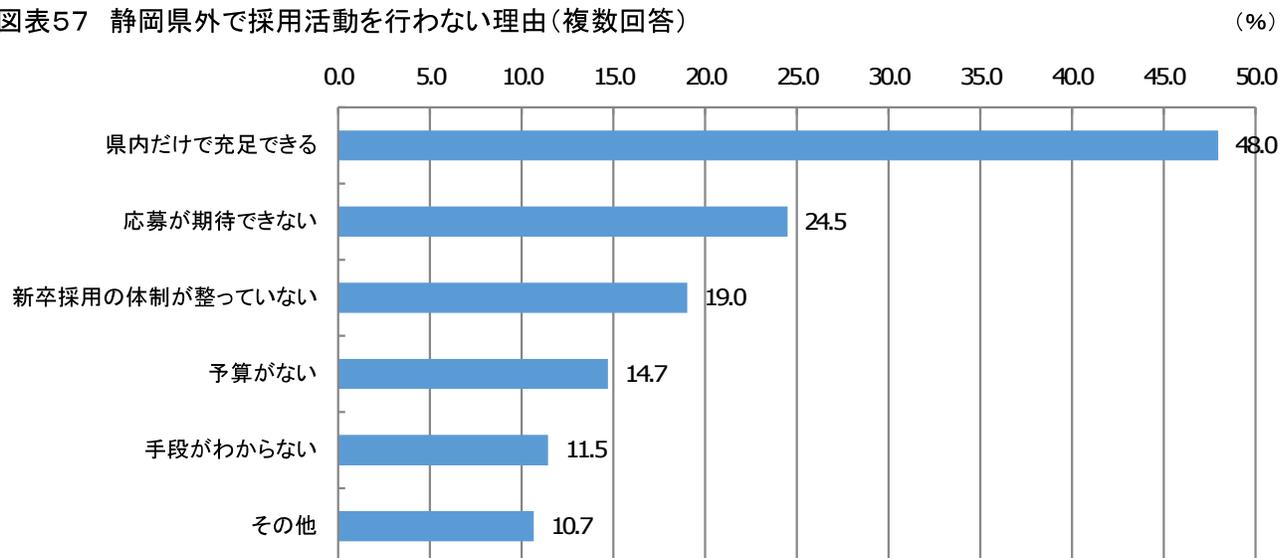
図表56 静岡県外で採用活動を行う理由の割合(複数回答)



(全体数: 222社)

- 静岡県外で採用活動を行っていない理由の割合は、「県内だけで充足できる」(48.0%)が非常に高くなっている。次いで「応募が期待できない」(24.5%)、「新卒採用の体制が整っていない」(19.0%)、「予算がない」(14.7%)、「手段がわからない」(11.5%)となっている。

図表57 静岡県外で採用活動を行わない理由(複数回答)

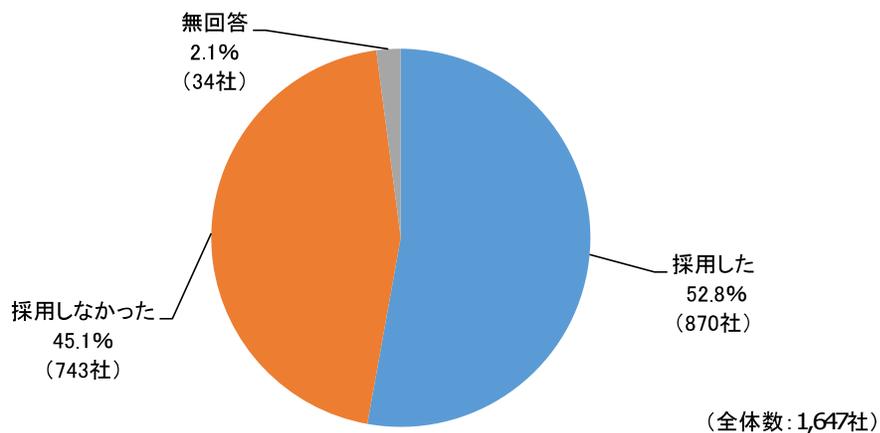


(全体数: 1,388社)

(3) 中途採用について

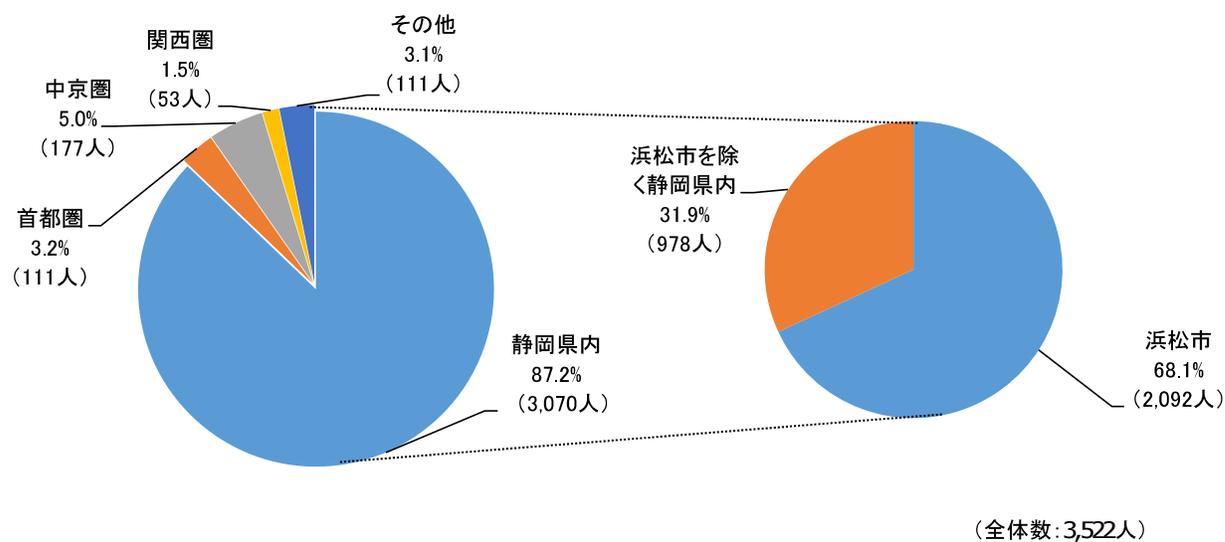
- 平成26年度、中途採用を行った浜松市内企業は、52.8%と約半数の企業で採用実績がある。

図表58 中途採用の有無



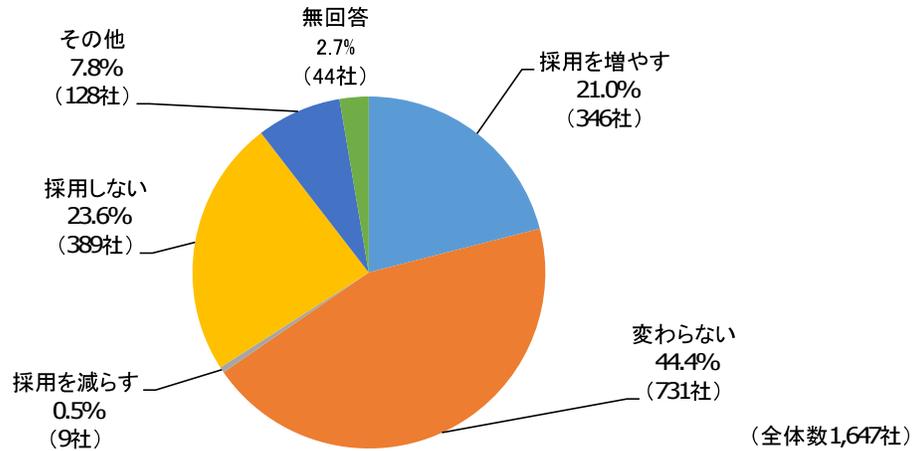
- 中途採用者の採用直前の居住地は、「静岡県内」が87.2%である。そのうち、「浜松市」は68.1%である。

図表59 採用前居住地別の中途採用者数



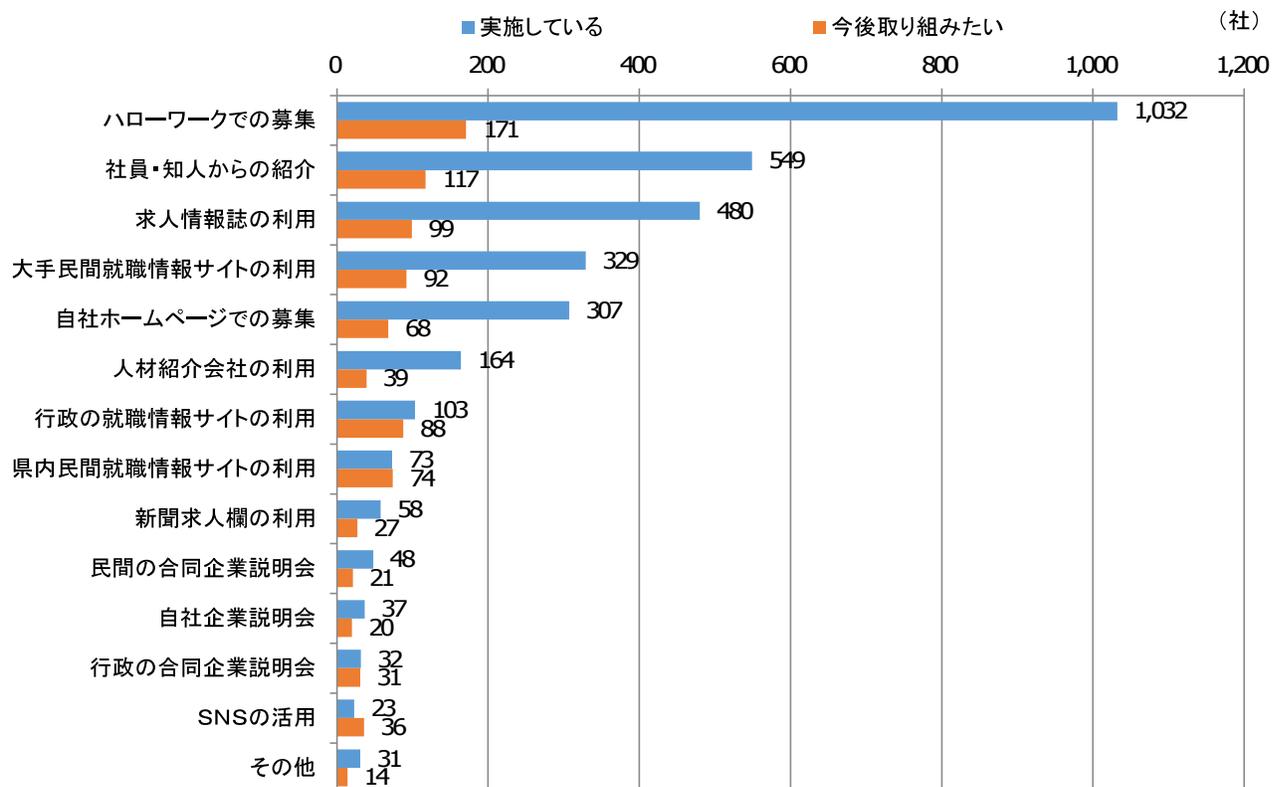
●中途採用活動として、平成28年度の「採用を増やす」としている企業は21.0%である。一方で、「変わらない」は44.4%、「採用を減らす」0.5%、「採用しない」は23.6%となっている。

図表60 平成28年度の中途採用予定



●中途採用活動として「実施している」では、「ハローワークでの募集」が最も多く、次いで「社員・知人からの紹介」、「求人情報誌の利用」の順となっている。

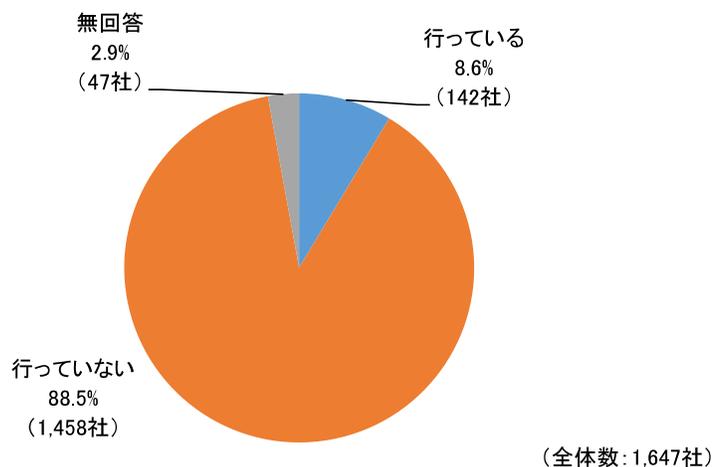
図表61 中途採用活動実施状況と今後の取り組み(複数回答)



(全体数:1,647社)

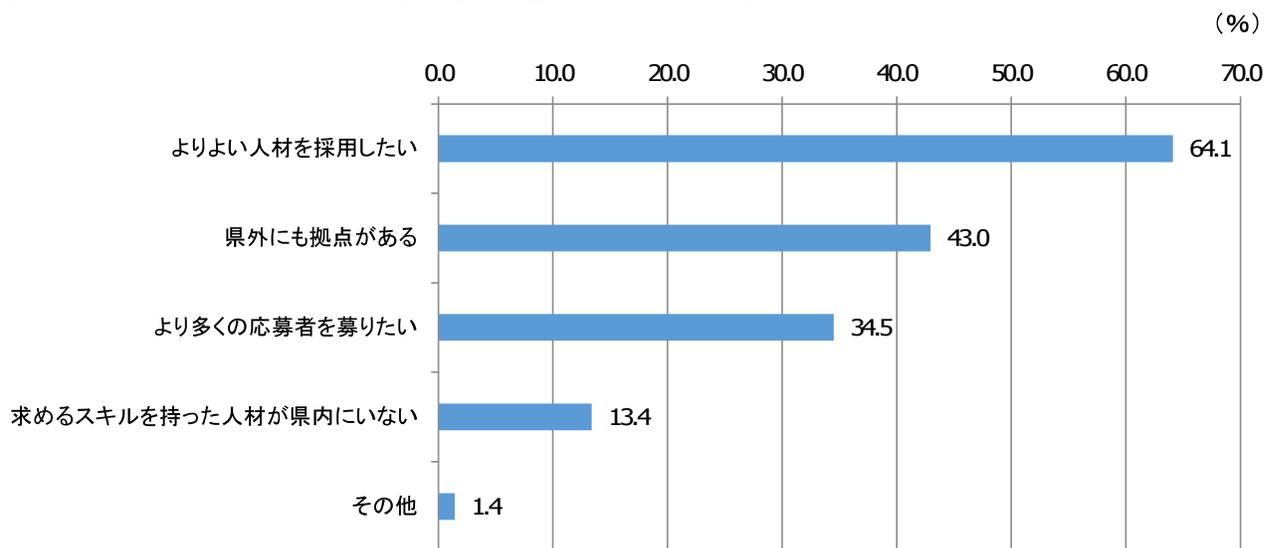
●静岡県外で中途採用活動を行っている浜松市内企業は142社、全体の8.6%である。

図表62 静岡県外での中途採用活動の有無



●静岡県外で中途採用活動を行っている理由の割合は、「よりよい人材を採用したい」が64.1%と高い。「県外にも拠点がある」(43.0%)、「より多くの応募者を募りたい」(34.5%)、「求めるスキル(経験・資格)を持った人材が県内にいない」(13.4%)の順となる。

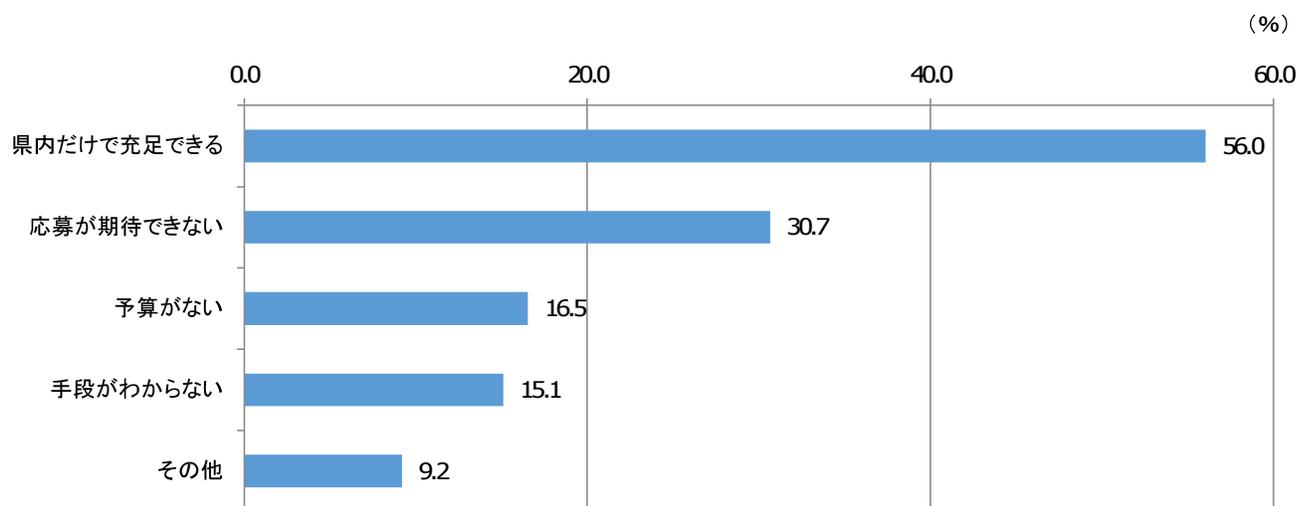
図表63 静岡県外での中途採用活動を行う理由の割合(複数回答)



(全体数:142社)

- 静岡県外で採用活動を行わない理由の割合は、「県内だけで充足できる」が56.0%と多い。「応募が期待できない」(30.7%)、「予算がない」(16.5%)、「手段がわからない」(15.1%)の順となっている。

図表64 静岡県外での中途採用活動を行わない理由の割合(複数回答)

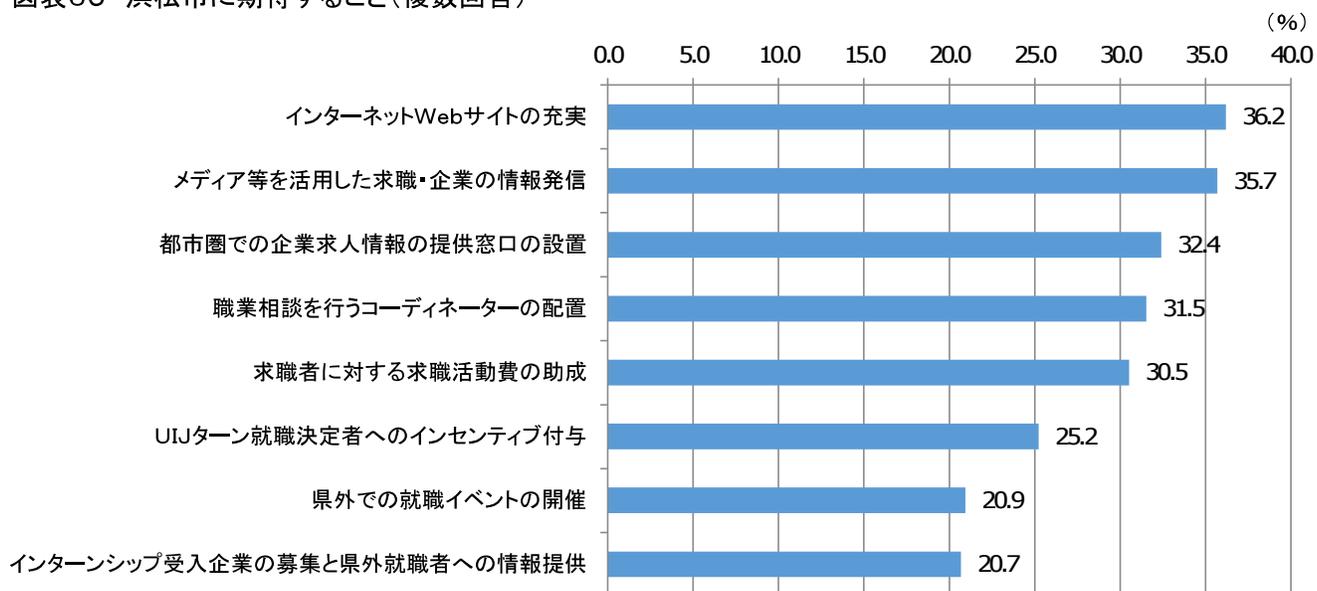


(全体数: 1,458社)

#### (4) 浜松市に期待すること

- 浜松市に期待することは、「インターネットWebサイトの充実」(36.2%)、「メディア等を活用した求職・企業の情報発信」(35.7%)、「都市圏での浜松市内企業求人情報の提供窓口の設置」(32.4%)、「職業相談を行うコーディネーターの配置」(31.5%)の順となる。

図表65 浜松市に期待すること(複数回答)



(全体数: 793社)